

名古屋大学大学院生命農学研究科
動物科学専攻（動物遺伝育種学研究室）教授公募要領

1	募 集 件 名	教授の公募
2	所 属	大学院生命農学研究科動物科学専攻 動物遺伝育種学研究室
募 集 内 容		<p>[職務内容（業務内容、担当科目等）]</p> <p>本専攻は、動物の持つ多様な機能を分子・細胞から個体・集団レベルで統合的に解明し、持続的な食料生産と健康の向上に貢献することを目指した動物科学に関する教育と研究を行なっています。その中で遺伝学や育種学の研究分野は、遺伝の仕組みを理解・活用することを通して、動物の持つ機能や多様性、進化を統合的に解明するための重要な土台をなすと位置付けられています。</p> <p>本教授公募では、哺乳類や鳥類などの脊椎動物を対象として、育種学、遺伝学および関連するゲノム科学などの分野において優れた研究成果と深い知見を有する人物を求めます。また、これらの分野においてゲノム編集技術や分子生物学、細胞生物学、発生学、生理学、集団遺伝学、実験動物学などに基づく幅広い研究手法を駆使して先端研究を推進することにより、食と健康の向上に資する動物科学の発展に貢献できる人が望まれます。さらに、当該専門分野の科目、データサイエンス、リカレント教育など、学部・大学院における教育と研究指導に強い熱意を持ち、管理運営に責任感と協調性をもってあたる人が望まれます。</p> <p><業務内容></p> <ul style="list-style-type: none"> ・生命農学研究科の運営に関連する業務 ・生命農学研究科および農学部における教育と研究 <p><担当授業科目></p> <p>(1) 学部 遺伝学、動物育種学、資源生物科学実験実習等</p> <p>(2) 大学院 博士前期課程：動物遺伝育種学特論、生命農学演習、修士論文研究等 博士後期課程：博士論文研究</p> <p>※本募集では、業績(研究業績、教育業績、社会的貢献、人物を含む。)の評価において同等と認められた場合には、女性を積極的に採用します。</p> <hr/> <p>[勤務] 愛知県名古屋市千種区不老町</p> <hr/> <p>[募集人員] 教授・1名</p>

		[着任時期] 2022年2月1日以降のできるだけ早い時期	
4	募集研究分野	大分類	農学
		小分類	動物生命科学（遺伝育種学）
5	勤務形態	常勤 任期なし	
6	応募資格	<p>[必要な特定分野の資格・条件（学位などを含む）・専門性等の詳細]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・博士学位を有している者 ・動物の育種学、遺伝学、および関連するゲノム科学において優れた研究業績を有する者 ・大学院と学部における教育と研究指導に、熱意と責任感、協調性を持って取り組むことができる者 ・関連する講義、演習、実習などの教育経験があることが望ましい 	
7	待遇	<p>[採用後の待遇（給与、勤務時間、休日、雇用期間、保険等）]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・東海国立大学機構職員就業規則の定めるところによる。 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110010928.htm ・給与は、東海国立大学機構名古屋大学年俸制適用教員給与規程による年俸制 https://education.joureikun.jp/thers_ac/act/frame/frame110001585.htm 	
8	応募期間	2021年7月22日～2021年9月24日（必着）	
9	応募・選考結果通知連絡先	<p>[応募方法（提出書類の送付先）]</p> <p>次の書類を応募期間内（必着）に下記の宛先へ郵送してください。</p> <ol style="list-style-type: none"> （1）応募する旨を明記した書類（応募者の連絡先、電話番号、電子メールアドレス等を含む） （2）履歴書（様式自由、年号は西暦で表記） （3）研究業績リスト（責任著者に*を付し、原著論文、総説、著書、その他〔知的財産等〕に分けてリストを作成すること） （4）現在までの研究の概要（2,000字程度、研究業績リスト番号を引用のこと） （5）今後の研究に関する計画と抱負（2,000字程度） （6）大学院・学部における教育に対する考え方と抱負（1,000字程度） （7）大学における管理運営、社会連携、国際協働についての考え（1,000字程度） （8）過去10年間の研究費獲得状況（科学研究費補助金等の競争的資金について、代表と分担に分けて、名称と直接経費の額を明記のこと。年号は西暦で表記すること。） 	

		<p>(9) その他（教育実績、学協会関連活動、社会貢献など選考の参考になる事項）</p> <p>(10) 応募者について照会できる方2名の氏名、連絡先、電話番号、電子メールアドレス</p> <p>(11) 論文等の PDF ファイル（主要なもの 10 編程度）</p> <p>・上記の書類各 1 部を A4 サイズまたはレターサイズ of 用紙に印刷して提出してください。</p> <p>・「(11) 論文等の PDF ファイル」については CD、USB メモリ等の電子媒体に保存したものを提出してください。</p> <p>・(1) ～ (10) の提出書類を一つにまとめた PDF ファイルも同じ CD、USB メモリ等の電子媒体に保存して提出してください。</p> <p>〒464-8601 名古屋市千種区不老町 名古屋大学大学院生命農学研究科 動物科学専攻（動物遺伝育種学研究室）教授選考委員会委員長 山本直之 宛 Tel：052-789-4079 E-mail：nyama[at]agr.nagoya-u.ac.jp (E-mail の[at]は@に置き換えてください。)</p> <p>※書類は「応募書類在中」と朱書きし、書留郵便または宅配便など配達記録の残る方法でお送りください。</p> <p>※応募締め切りの 1 週間後までに応募書類を受領した旨の連絡（電子メール）がない場合には、委員長までお問合せください。なお、問合せは委員長宛に電子メールにてお願いします。</p> <p>[選考内容（選考方法、採否の決定）]</p> <p>・書類選考の上、面接を実施することがあります。 なお、対面にて面接を実施する場合の交通費は自己負担とします。</p> <p>・採否の結果については、原則的には電子メールで連絡します。</p>
10	その他	<p>・生命農学研究科では、男女共同参画推進に積極的に取り組んでいます。名古屋大学の取り組みについては、次をご覧ください。</p> <p>http://www.kyodo-sankaku.provost.nagoya-u.ac.jp/</p> <p>・なお、男女を問わず、育児、介護、出産などによって研究を中断または勤務時間短縮した、家族の事情で転勤して研究テーマを変えざるを得ないことがあった、通常とは異なるキャリアパスを歩んできたなど、選考において考慮して欲しい点がある場合は、「9. 応募書類」の「(9) その他」に記載してください。</p> <p>・提出された書類については、本選考以外の目的には使用しません。</p> <p>・応募書類は、本選考委員会が責任を持って処分し、返却しません。</p>